平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場会社名　シキボウ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　3109　URL　http://www.shikibo.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 能條　武夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　総務部担当、経営管理部長　(氏名) 清原　幹夫　TEL 06-6268-5411

四半期報告書提出予定日　平成25年8月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	11,023	△1.8	577	△23.0	476	△9.2	198	△20.5
25年3月期第1四半期	11,221	△0.1	750	3.9	524	5.3	250	△26.2

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　550百万円　(12.0%)　25年3月期第1四半期　491百万円　(5.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.69	―
25年3月期第1四半期	2.09	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	88,093	29,279	31.9
25年3月期	87,677	28,984	31.8

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　28,140百万円　25年3月期　27,859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	2.00	2.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	2.1	1,400	3.8	1,000	4.9	500	5.4	4.24
通期	45,000	5.1	2,800	21.5	2,000	10.3	1,000	21.7	8.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
② ①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 無
④ 修正再表示	: 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	121,108,290 株	25年3月期	121,108,290 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	3,142,999 株	25年3月期	3,142,847 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	117,965,329 株	25年3月期1Q	119,845,487 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期累計期間の連結売上高は110億23百万円（前年同期比1.8％減）、営業利益は５億77百万円（同比23.0％減）、経常利益は４億76百万円（同比9.2％減）、四半期純利益は１億98百万円（同比20.5％減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

（繊維事業）

原糸販売分野では、一昨年来、高騰いたしました原綿価格も落ち着き、海外子会社の採算が前年同期と比べて好転したことにより改善いたしました。

テキスタイル分野では、カジュアル素材は低迷いたしましたが、中東向け輸出では当社差別化素材が好調に推移しており、国内外生産子会社の連携効果も寄与し好調となりました。

製品分野では、当社グループの品質・納期管理力で高い評価を頂きましたが、カジュアル衣料品の販売不振が続く状況下、中国生産のコスト上昇と急激な円安の影響を受け苦戦いたしました。

以上の結果、繊維事業全体としての売上高は69億２百万円（前年同期比1.9%増）となり、営業利益は82百万円（同比43.4％減）となりました。

（産業材事業）

産業資材分野では、製紙用ドライヤーカンバスは、主要顧客である国内製紙会社の生産活動に一部回復の兆しが見られるものの、総体的に低調な推移となり低迷いたしました。フィルタークロスは、官需向けは前年並みとなりましたが、民需向けは国内製造会社の操業状態に回復が見られず減収となりました。

機能材料分野では、化成品事業は化学品の輸出が堅調に推移し、その他の多糖類も受注が伸長したことから増収となりました。複合材料事業は電力分野向けのＦＲＰ部材をはじめ、全般的に低調な受注状況となり減収となりました。プリント配線基板事業は依然として厳しい市況が続いており減収となりました。

以上の結果、産業材事業全体としての売上高は28億８百万円（前年同期比10.2％減）となり、営業利益は94百万円（同比51.6％減）となりました。

（不動産・サービス事業）

不動産賃貸事業は堅調に推移いたしました。リネン事業は観光客の戻りもあり順調に推移いたしましたが、物流事業は取扱荷物量の減少、ゴルフ場事業は天候不順により苦戦いたしました。

以上の結果、不動産・サービス事業全体としての売上高は14億33百万円（前年同期比1.4％減）となり、営業利益は４億75百万円（同比2.7％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期末の総資産は880億93百万円となり、前年度末に比べ４億15百万円の増加となりました。これは、減価償却により有形固定資産が減少した一方、主に現金及び預金、棚卸資産が増加したことによるものであります。

負債は、588億14百万円となり、前年度末に比べ１億21百万円の増加となりました。これは、未払法人税等が減少した一方、仕入債務、有利子負債が増加したことによるものであります。

純資産は、292億79百万円となり、前年度末に比べ２億94百万円の増加となりました。これは、主に為替変動に伴う為替換算調整勘定の増加によるものであります。その結果、自己資本比率は前年度末に比べ0.1ポイント増加し、31.9%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新政権の積極的な経済政策により、円高の修正や株価が上向くなど景況感にも改善の傾向が見られるものの、所得環境は依然として厳しい状況にあり、為替要因による原燃料価格の上昇や新興国経済の成長鈍化が懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。

なお、平成25年５月９日に公表いたしました第２四半期累計期間及び通期の連結業績予想については変更しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,283	4,366
受取手形及び売掛金	10,485	10,552
有価証券	150	300
商品及び製品	4,994	5,087
仕掛品	1,688	1,812
原材料及び貯蔵品	1,085	1,053
繰延税金資産	352	216
その他	747	882
貸倒引当金	△83	△85
流動資産合計	23,704	24,185
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,732	40,826
減価償却累計額	△26,834	△27,087
建物及び構築物（純額）	13,898	13,738
機械装置及び運搬具	29,866	30,116
減価償却累計額	△28,032	△28,298
機械装置及び運搬具（純額）	1,833	1,818
工具、器具及び備品	1,519	1,540
減価償却累計額	△1,429	△1,444
工具、器具及び備品（純額）	90	95
土地	43,706	43,706
リース資産	1,022	1,045
減価償却累計額	△642	△668
リース資産（純額）	379	377
建設仮勘定	216	291
有形固定資産合計	60,124	60,027
無形固定資産	262	239
投資その他の資産		
投資有価証券	1,214	1,256
繰延税金資産	1,774	1,791
その他	697	685
貸倒引当金	△100	△92
投資その他の資産合計	3,586	3,640
固定資産合計	63,973	63,908
資産合計	87,677	88,093

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,022	5,130
短期借入金	14,848	14,277
1年内償還予定の社債	680	780
未払費用	568	587
未払法人税等	307	77
未払消費税等	186	116
賞与引当金	568	312
その他	1,318	1,565
流動負債合計	23,499	22,846
固定負債		
社債	1,420	1,600
長期借入金	12,698	13,190
繰延税金負債	1,044	1,046
再評価に係る繰延税金負債	7,505	7,505
退職給付引当金	4,499	4,588
役員退職慰労引当金	134	135
修繕引当金	190	196
長期預り敷金保証金	6,599	6,582
長期前受収益	259	281
その他	841	840
固定負債合計	35,193	35,967
負債合計	58,693	58,814
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,336	11,336
資本剰余金	998	998
利益剰余金	5,081	5,043
自己株式	△293	△293
株主資本合計	17,122	17,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23	51
繰延ヘッジ損益	31	39
土地再評価差額金	12,743	12,743
為替換算調整勘定	△2,061	△1,779
その他の包括利益累計額合計	10,737	11,055
少数株主持分	1,125	1,138
純資産合計	28,984	29,279
負債純資産合計	87,677	88,093

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	11,221	11,023
売上原価	9,052	9,025
売上総利益	2,168	1,998
販売費及び一般管理費	1,418	1,420
営業利益	750	577
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	8	8
持分法による投資利益	13	0
為替差益	－	61
雑収入	27	24
営業外収益合計	51	96
営業外費用		
支払利息	145	128
退職給付費用	39	25
為替差損	35	－
雑支出	57	43
営業外費用合計	276	197
経常利益	524	476
特別利益		
投資有価証券売却益	15	－
固定資産売却益	－	3
特別利益合計	15	3
特別損失		
固定資産除却損	0	16
投資有価証券評価損	97	31
特別損失合計	97	48
税金等調整前四半期純利益	442	431
法人税、住民税及び事業税	55	89
法人税等調整額	110	112
法人税等合計	166	202
少数株主損益調整前四半期純利益	275	229
少数株主利益	25	30
四半期純利益	250	198

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	275	229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	27
繰延ヘッジ損益	△31	9
為替換算調整勘定	212	237
持分法適用会社に対する持分相当額	28	46
その他の包括利益合計	215	321
四半期包括利益	491	550
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	467	516
少数株主に係る四半期包括利益	24	33

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	繊維事業	産業材事業	不動産・サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,772	3,127	1,321	11,221	―	11,221
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	132	132	△132	―
計	6,772	3,127	1,454	11,353	△132	11,221
セグメント利益	146	195	489	831	△81	750

（注）１　セグメント利益の調整額△81百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	繊維事業	産業材事業	不動産・サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,902	2,808	1,313	11,023	―	11,023
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	119	119	△119	―
計	6,902	2,808	1,433	11,143	△119	11,023
セグメント利益	82	94	475	653	△76	577

（注）１　セグメント利益の調整額△76百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。